
第 73 回数理社会学会大会 (JAMS73) プログラム (大会前暫定版)

日時：2022 年 8 月 27 日（土）～8 月 28 日（日）

会場：信州大学

大会委員長：前田豊（信州大学）

1 参加費：

一般（会員）4,000 円 学生・院生（会員）1,000 円

一般（非会員）5,000 円 学生・院生（非会員）2,000 円

2 懇親会：コロナ感染防止のため、開催しません。

3 主なスケジュール

時間

8 月 26 日	15:00～17:00	ワンステップアップ・セミナー
8 月 27 日	9:15～10:30	自由報告 I (第 1 部会)
	10:40～12:20	自由報告 II (第 3 部会)
	12:20～13:30	昼食休憩
	13:30～15:00	萌芽的セッション I (会場 1)
	15:15～16:15	学会賞受賞講演
	16:25～17:25	総会 (会員のみ)
8 月 28 日	9:00～10:15	自由報告 III (第 5 部会)
	10:25～12:05	自由報告 IV (第 7 部会)
	12:05～13:15	昼食休憩
	13:15～14:45	萌芽的セッション II (会場 1)

4 主な会場（全学教育機構 20 番教室および 12 番教室）

- ・受付：全学教育機構（南校舎）ロビー
- ・会員控室・抜き刷り交換コーナー：学生コミュニケーションスペース

5 口頭報告者へのお願い（自由報告）

- ・部会開始 5 分前に集合して、司会者と打ち合わせをしてください。報告 15 分、討論 10 分です。
- ・会場設置パソコンを利用できます（Windows10, Office2019）。持参パソコンの場合、HDMI 端子接

続の Windows ノートパソコンが使用可能です。いずれの場合も持参の機器は、開場前に必ず接続テストをお願いします。

- ・ファイルは当日持参してください（USB メモリ利用可）。
- ・配布資料は、報告直前に配布してください。残部は持ち帰るか、抜き刷りコーナーに置いてください。
- ・（司会者の方々へ）部会開始 5 分前に集合ください。報告 12 分で 1 鈴、15 分 2 鈴、25 分 3 鈴を鳴らします。

6 ポスター報告者へのお願い（萌芽的セッション報告）

- ・1 日目のポスターは来場後なるべく速やかに貼りつけていただき、1 日目終了後までに取り外しください。この時点で残っていたポスターはこちらで撤去します。
- ・2 日目のポスターは当日の 13 時 05 分までに貼りつけていただき、後ほど取り外しください（閉会後でも結構です）。閉会後 10 分経っても残っていたポスターはこちらで撤去します。
- ・最大で A0（縦 1189×横 841mm）のスペースが利用可能。報告ごとにポスター位置が指定されています。
- ・ポスターの貼りつけには画鋲あるいはセロハンテープ（いずれも開催校が用意）が使用可能です。
- ・部会開始 5 分前に集合してください。

7 問い合わせ先

研究事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 7 丁目 3-1

東京大学大学院人文社会系研究科 瀧川 裕貴

E-mail: jams.research[at]gmail.com

大会開催校 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学 人文学部 前田 豊

E-mail: jams.meeting73[at]gmail.com (一般的な問い合わせ)

8月 26日（金）

13:00～15:00 編集委員会	23番教室
13:30～15:00 研究活動委員会	24番教室
15:00～17:00 ワンステップアップ・セミナー	12番教室
17:00～19:00 理事会	未定

8月 27日（土）

08:45 開場

09:10 開会挨拶 大会委員長 前田豊 20番教室

09:15～10:30 自由報告 I

【第1部会】 移民・エスニシティ
司会 斎藤僚介（大阪大学）

1	持家取得におけるエスニック集団間の差異	金希相（東京大学）
2	移民の社会関係が排外主義に与える影響	五十嵐彰（大阪大学）、 Mathew J. Creighton (University College Dublin)
3	在日バングラデシュ人の日本語使用の実態—留学生と社会人に対する質問紙調査から—	モハメッド アンサルル アラム（ダッカ大学・成蹊大学）

【第2部会】 数理 12番教室

司会 内藤準（成蹊大学）

1	アート、外密性、社会（数理表現）	落合仁司（同志社大学）
2	カタストロフィー理論による景気循環のモデリング—経済分析における初等カタストロフィーの応用の意義—	堀田悠生（同志社大学）
3	平均場ゲーム理論と人流避難問題	矢野良輔（東京海上ディーアール株）

* * * * 休憩（10分） * * * *

10:40～12:20 自由報告 II

【第3部会】 実験・歴史

20番教室

司会 石田淳

1	ニュース掲示板コメントダイナミクスに関するパラレルワールド型マクロ社会学実験	○瀧川裕貴（東京大学）、稻垣佑典（統計数理研究所）、大林真也（青山学院大学）、謝拓文（東北大学）
2	子どもの存在は伝統化した家事分担を定着させるのか 一要因配置実験を用いた家事分担の公平評価に関する検討ー	尾藤 央延（大阪大学）
3	徳川吉宗の税制改革と江戸時代の不平等—社会選択アプローチー	加藤晋（東京大学）、中林真幸（東京大学）
4	From Coal to Oil: Energy Transition and the Persistence of the Yakuza	鎌田拓馬（大阪大学）

【第4部会】 計量

12番教室

司会 真田英毅（同志社大学）

1	街の魅力要素が地域愛着やソーシャル・キャピタル,定住促進に及ぼす影響ー市民意識調査を用いた二次分析ー	千葉 真（東北大学）
2	性交渉の幸福度への影響ー婚姻状況による違いー	石橋拳（専修大学）
3	新型コロナウィルス感染拡大が政府への信頼に与えた影響ー感染率が問題だったのかー	数土 直紀（一橋大学）
4	E Revisit the privacy paradox: Distinguishing the horizontal and vertical privacy concerns	Bingqing Liang（東北大学）

* * * * 昼食休憩 (70分) * * * *

13:30～15:00 萌芽的セッションI

会場 1

1～16：10番教室、17～20：23番教室、21～23：24番教室

1	非対称3人ゲームの戦略の固定確率の導出とその応用	関口卓也（理化学研究所）
2	歴史的軌跡が主観的ウェルビーイングの規定要因に与える影響ー韓国を事例としてー	及川怜（慶應義塾大学）
3	相対的剥奪感と階層帰属意識：分配的正義に係る態度への交互作用効果	平野浩（学習院大学）
4	男女賃金格差と女性役職者	森川ゆり子（東北大学）

5	準拠集団の数理モデルと実証——Yitzhaki Index と δ 近傍モデルの統合	浜田宏（東北大学）
6	フリーライダーが支え合うコミュニティー災害と社会関係資本—	三隅一人（九州大学）
7	Web 調査における不適切回答検知項目への反応の国際比較	稻垣佑典（統計数理研究所）、加藤直子（統計数理研究所）、前田忠彦（統計数理研究所）
8	SSM55 をもちいた日本における四世代間階層移動研究	石橋拳（専修大学）
9	学生の行動は在学中に変わらるのか：潜在移行分析を用いた検討	山口ゆり乃（東京大学）
10	健康行動の規定要因：東大社研パネル調査を用いた分析	石田浩（東京大学）、米倉佑貴（聖路加国際大学）、大久保将貴（東京大学）
11	文化資本の社会関係資本の転換メカニズムに関する架空SNS実験	瀧川裕貴（東京大学）、小川一弥（東北大学）、稻垣佑典（統計数理研究所）、大林真也（青山学院大学）
12	「タイの見えない」他者との相互作用が主観的 well-being を高める	石黒格（立教大学）
13	ファジィ包含関係の推移性を測る	石田 淳（関西学院大学）
14	有配偶女性の就業変化と親への援助に関するパネルデータ分析	韓仁熙（東京大学）
15	クリエイティブネスや社会的必要性を考慮した職業のスコアリングの試み	水野誠（明治大学）、瀧川裕貴（東京大学）
16	「インターフェクショナリティー」の社会ネットワーク分析に向けた試み	金光 淳（京都産業大学）
17	離婚の経済的帰結の異質性	木村裕貴（東京大学）
18	社会的カテゴリーの形成を表す数理モデルの構築	石井秀昌（東京大学）、郡宏（東京大学）
19	業績悪化時の企業行動に経営者の性格が与える影響についての考察	山下悠（滋賀大学）、森本潔二（滋賀大学）
20	貧困への態度に関するオンラインサーベイ実験に関する実験実施前報告	田中祐児（東京大学）
21	非正規雇用に対して向けられる働き方規範とその変化に関する分析	那須蘭太郎（東京大学）、三輪哲（東京大学）
22	家事は子どもの成長にどのように影響するか：学業・将来像に着目して	戸高南帆（東京大学）
23	日本でクラウディングアウトは生じているのか？	成澤雅寛（東京大学）

* * * * 休憩（15分） * * * *

15:15～16:15 学会賞受賞講演

20 番教室

* * * * 休憩（10 分） * * * *

16:25～17:25 総会

20 番教室

8月 28日（日）

08:45 開場

09:00～10:15 自由報告 III	
----------------------	--

【第 5 部会（会員発案特別企画）】地理空間情報を用いた社会学研究の展望 20 番教室

司会 関口卓也（理化学研究所）、小川和孝（東北大学）

1	社会地図で描き出す三大都市圏の社会空間構造－都市空間の比較社会学をめざして－	浅川達人（早稲田大学）
2	『聞き書きマップ』による「自然な語り」と地理空間データとの結合－「記憶」から「記録」への変換の試み－	原田豊（立正大学）
3	地理空間情報に関する研究動向とデータセットの紹介	小川芳樹（東京大学）

【第 6 部会】 ジェンダー

12 番教室

司会 古里由香里（立教大学）

1	シングルマザーのタイプ A とタイプ B：児童扶養手当の受給資格者の計量分析	小林盾（成蹊大学）
2	なぜ難関大学に進学する女性は少ないのか？：男性のメリットクラシーゾー志向・女性の地元定住志向の役割	打越文弥（プリンストン大学）
3	女性議員は女性政策を促進するのか？—市区町村における女性政策の分析—	山本英弘（筑波大学）、大倉沙江（筑波大学）

* * * * 休憩（10 分） * * * *

10:25～12:05 自由報告 IV	
---------------------	--

【第 7 部会】 方法

20 番教室

司会 山本耕平（公益社団法人 国際経済労働研究所）

1	語の感情的意味を深層学習により捉える。 —SD 法に換わる Deep Learning による自然言語処理での語の Affective な意味の測定	池 周一郎 (帝京大学)
2	Systematic Simulation of Age-Period-Cohort Analysis: Demonstrating Bias of Bayesian Regularization Approaches	Yuta Matsumoto(Hosei University)
3	E Education and Fertility Intentions in Japan: A Causal Effects' Assessment	Roland Schimanski(Tohoku University)
4	結果変数の測定誤差とプロキシバイアス	樊怡舟 (広島大学)、中尾走 (広島大学)

【第 8 部会】階層・教育

12 番教室

司会 石田賢示 (東京大学)

1	大学中退が初職移行に与える影響は一律か一補償的有利仮説の検討—	三輪哲(東京大学)、下瀬川陽 (作新学院大学)
2	社会階層と高校生アルバイト—規定要因と学習時間の影響に注目して—	鈴木健一郎 (名古屋大学)
3	大学の地理的配置の変化と進学機会の不平等：出身階層による異質性を考慮して	麦山亮太 (学習院大学)、豊永耕平 (立教大学)

* * * * 昼食休憩 (70 分) * * * *

13:15～14:45 萌芽的セッション II

会場 1

1～16 : 10 番教室. 17～20 :
23 番教室. 21～22 : 24 番教室

1	通勤時間と生活満足度	眞田英毅 (同志社大学)
2	大学の専攻分野選択における出身階層間の格差の変容	寺本えりか (東京大学)
3	学生生活の時代的変化とその要因	鎌田健太郎 (東京大学)
4	E Are the Consequences of Experiencing Discrimination the same for Immigrants of Differing Marital Type in Japan?	陳 テイティ (慶應義塾大学)、竹ノ下弘久 (慶應義塾大学)
5	オンライン掲示板に関するマクロ社会学実験の探索的分析	大林真也 (青山学院大学)、瀧川裕貴 (瀧川裕貴)、稻垣佑典 (統計数理研究所)、謝拓文 (東北大学)
6	Polarization of Gender? Network, Expression, and Emotion in Online Feminism	Zeyu Lyu (東京大学)

7	二重過程理論に基づく社会変動のシミュレーション：家事分担の平等化を事例として	尾藤 央延（大阪大学）、齋藤 僅介（大阪大学）
8	新興科学技術の受容態度に関する尺度の国際比較調査における測定不变性の検討	前田忠彦（データサイエンス共同利用基盤施設）、加藤直子（データサイエンス共同利用基盤施設）、稻垣佑典（総務省統計局）
9	Finite Mixture Model を用いた階層帰属意識の時点間比較分析	谷岡 謙（中京大学）
10	大卒学歴が世代間移動に与える影響に関する一考察	北村友宏（慶應義塾大学）
11	差得点を用いた計量分析の諸問題と新たな得点化の検討	古里由香里（立教大学）
12	SSJDA Panel 2022 新規抽出サンプルデータの基礎分析	石田賢示（東京大学）、谷口沙恵（東京大学）、藤原翔（東京大学）
13	階層同類婚が出産意欲に与える影響	張佳潔（東京大学）
14	信頼とネットワーク形成の関連について	内藤準（成蹊大学）
15	高校卒高所得者の特徴とその時代的変遷	多喜弘文（法政大学）、平沢和司（北海道大学）、有田伸（東京大学）、神林博史（東北学院大学）、吉田崇（静岡大学）
16	都道府県魅力度評価と経県値に関する基礎分析	塚常健太（岡山理科大学）
17	リスク認知のパラドックスの検証——潜在クラスモデルを用いた分析	大本倫成（信州大学）
18	地方県の非都市部における高校の教職員構造—学校組織の不安定さを手がかりとして	田垣内義浩（東京大学）
19	回顧式家族調査の方法論的な要点と課題	保田時男（関西大学）
20	教育の職業特殊性と労働市場におけるアウトカム	小川和孝（東北大学）
21	陰謀論的言説の受容にいたる 2 つのルート：制度への不信と知識の欠如	山本耕平（公益社団法人 国際経済労働研究所）
22	E Father's side or mother's side? The lineage differences in the role of grandparents in shaping grandchildren's schooling	竹ノ下弘久（慶應義塾大学）、野崎華世（大阪経済大学）、田村輝之（東海大学）、赤林英夫（慶應義塾大学）

14:50 閉会挨拶 大会委員長 前田豊

20 番教室

(備考)

- 印は登壇者を示します。E は英語による報告です。The E symbol stands for English presentations.
- 「抜き刷り交換コーナー」を設けます。論文、報告書、マニュアル、自作ソフトなどを置けます。事前に「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局宛に送付できます。

3. ワンステップアップ・セミナー参加（無料）には申し込みが必要です。詳細はセミナー案内をご覧ください。定員に余裕がある場合は当日参加受付もいたします。
4. 大学敷地内は、全面禁煙となっております。ご理解ご協力を願いたします。
5. 学内ネットワーク（無線 LAN）が利用可能です。受付テーブルにて利用方法とゲストアカウントをお伝えします。なお、**eduroam** は使用できません。